

「届けよう看護の声を！
私たちの未来へ」

五弁の花

発行所/兵庫県看護連盟
TEL.078-382-3150
責任者 / 服部 玲子

第26回参议院議員選挙

戦い終えて

目次

- ・ごあいさつ
- ・特集 戦い終えて
- ・特集 2022年度兵庫県看護連盟通常総会
- ・特集 「五弁の花」の由来



特集
戦い終えて



兵庫県看護連盟 会長
服部 玲子

選挙を終えて

18日間の選挙戦を終えて、7月11日、深夜、参議院議員選挙結果の発表後、熱い思いがこみ上げてきました。何よりも友納理緒さんが当選した喜びと、7月8日、思いもよらぬ安倍晋三元総理の訃報により国民の不安が渦巻く中、様々な情報が飛び交っておりました。

平静な気持ちを取り戻すことができないまま、深い悩みに陥った人もおられました。

7月7日、友納さんと安倍元総理との運命の出会いがありました。西宮ガーデンズ横広場で、たすきがけの友納さんに

「友納さんよく頑張ったね。あと少し、最後まで頑張るんだよ」

と大きな声で、友納さんを励ます言葉が聞こえてきました。友納さんは安倍元総理の言葉に勇気をいただき最後まで頑張ったと思います。

毎年七夕には、熱暑の来るまでの束の間、「2022年、運命の出会い」を思い出し、看護連盟の宝にしたいと思いました。心からご冥福をお祈りいたします。

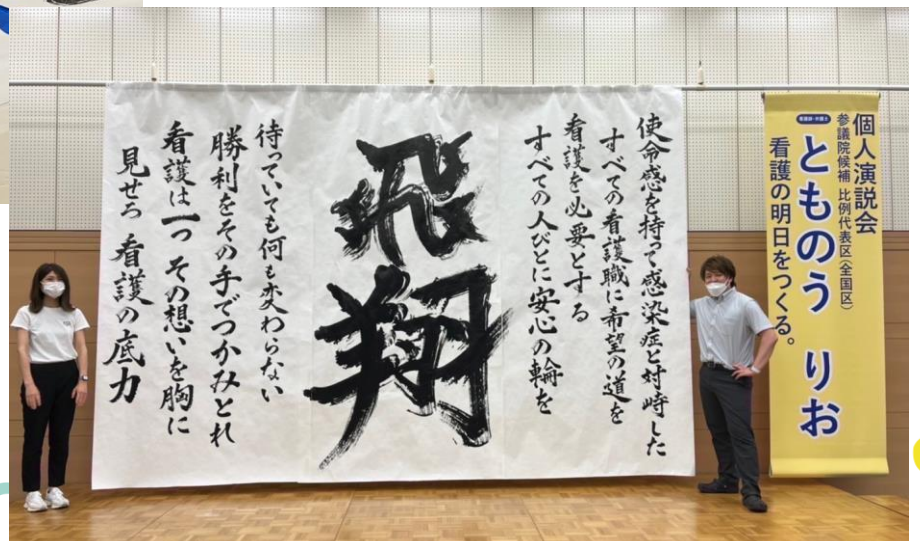
さて、看護連盟が看護協会とともに勝利をつかみ取ったことは、看護の未来をつくるための揺るぎない「看護の底力」の表れでありました。友納理緒さんと会員一人ひとりの「看護は一つ」の思いを見た、まさに「看護の底力」でした。これを「飛翔」と呼び選挙戦を戦った青年部の思いがありました。

これから、私たち看護職はこのつかみ取った「看護の底力」を踏まえて、教育・臨床の現場の問題を訴え続け、看護とは何かを共有し、看護の力で生きる希望と力をつくり、生涯にわたり尊厳をもって輝く人生を自他ともに送れるように国民に訴え続けましょう。

改めて、すべての看護職の皆様にご感謝を申し上げます。



日本看護連盟所属：岡山堯憲さん、伊東明日香さんの共作





日本看護連盟 会長
大島 敏子

26回参議院選挙、友納理緒さん当選、おめでとうございます。

兵庫県では会員数5,798人中、4,772票を獲得して頂きましたが、前回選挙には及びませんでした。会員の皆様には、親会員になっていただき、子会員と共に期日前投票に行っていたのですが、思い通りにはゆきませんでした。選挙とは、なかなか難しいものです。

遡ること2021年10月、高階恵美子議員の衆議院への転戦が実現し、翌年1月末に看護師で弁護士資格を持つ友納理緒さんが新人として自民党公認を受け、2月の日本看護連盟総会で看護職組織代表に決定し出馬しました。

この度の参院選、看護職の処遇改善が目の前にあり、“看護を守ることは、いのちと生活を守ること”をキャッチフレーズに看護の未来をつくるために頑張りました。しかし、174,335票では、早急な処遇改善が期待できません。これからの6年間、リーガルナースの参議院議員が、憲法の枠組みから看護現場の問題を共有し、解決に向かう足場をつくってゆきましょう。

連盟は、日本看護協会の政策実現のために、看護の議員を国会に送るために協会がつくった組織です。会員の皆様には、仲間を増やししながら、看護職代表の活躍をしかと見届けて頂きたいをお願いします。



兵庫県看護協会 会長
成田 康子

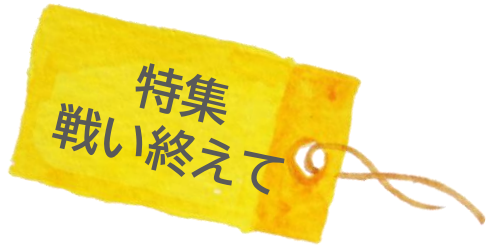
前日本看護協会参与、保健師・看護師・弁護士の友納理緒さんが初出馬で当選され、心からうれしく思います。

後援会名簿数の少なさに兵庫県は危機を感じ、5月の中旬以降、連盟の服部会長とともに施設訪問をしました。その中で、現場の生の声を聞き、施設の皆さまからは暖かい応援の言葉をいただき、お忙しい中での対応に感謝いたします。

また、協会内ではポスター掲示や各事業・研修等の開始前や休憩時間に友納さんの応援ビデオを流し、期日前投票や選挙日に投票に行くように説明し、看護協会を挙げて応援をしてきました。また、理事会や支部委員会でも会員の皆さまに、看護職の処遇問題を解決するためにも今回の選挙の重要性を説明し、友納さんの支援を依頼しました。家族・友人・知り合いの方にも声をかけ、1票でも多くの票が獲得できるように多くの方が取り組んでくださいました。

「たかが一票、されど一票」。今回の選挙活動を通して、入会率や組織力の低迷が、看護職の課題として明らかになりました。友納さんは「看護を守ることは、命と生活を守ること」と、訴えてきました。この思いを共に実現できるよう、今回の取り組みと課題を次につなぎ、看護連盟と共に「政治・政策を実現する看護組織」に成長していきたいと思っております。ありがとうございました。





参議院議員
友納 理緒



新型コロナウイルスの感染の再拡大が続くなか、日々医療の最前線で尽力されている皆さまに心から敬意を表しますとともに、深く感謝を申し上げます。

この度は、第26回参議院議員通常選挙にあたり、多大なるご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。いただきました「17万4335票」という大切な票の1票1票の重みを日々実感しております。

今回の選挙では、「看護の明日をつくる」「看護をまもることは、いのちと生活をまもること」をスローガンにさまざまな政策の必要性を訴えてまいりました。人員配置や働き方、処遇、子育てとの両立など看護職の働く環境を整えることは、決して看護職だけの問題にとどまるものではなく、安全かつ充実した医療・看護の提供につながるものです。助産師外来や院内助産の推進、保健師の増員、訪問看護の充実など看護に関する制度を整えることは、すべての世代の皆さまが穏やかに社会で生活するために欠かせないものです。



看護にとってこれからの6年はとても重要な6年間となります。看護職の視点から気づいたことを、弁護士の観点から分析し解決していくこと、これが立法府における私の役割です。訴えた政策を、現場の課題を、皆さまと共有させていただきながら、法律や制度の見直しに義務感と責任感を持って取り組んでいきます。

看護連盟、看護協会の皆さまとともに歩む6年間とさせていただきますと思います。

どうぞ今後ともより一層のご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

兵庫県看護連盟 第26回参議院議員選挙への挑戦の足跡



7月7日

姫路駅前

候補者と街宣車が兵庫県入りし、朝、8時から選挙活動を始めました



明石駅前

近隣施設の看護職の皆様が応援に駆けつけて下さいました



元町大丸前

国会議員、県会議員、神戸市会議員、女性局の皆様をはじめ多くの方々に応援いただきました



選挙期間中には街頭活動(ビラ配り)を行いました

[6/22、23、28、29、30、7/8]

- 三宮、元町をはじめ、延べ60名の役員・支部長・支部役員や会員の皆様と共に1,770枚配布しました
- 7/7 候補者と街宣車が兵庫県入りした日の活動には、議員の皆様にもお手伝いいただき、1,775枚配布しました
- 2月より知名度を挙げるために看護協会とタッグを組み、後援会への入会等の活動を行いました

西宮ガーデンズ前

安倍晋三元総理とのグータッチそして皆さんとガンパローコールをしました



参議院議員

石田 まさひろ



兵庫県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜りまして、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス蔓延の中、大変なご心労と多忙な業務の中でお過ごしのことと拝察いたします。多くの困難があるにも関わらず、医療の最前線に立ち続け、日々、兵庫県民の健康を守るために力を尽くされている看護職の皆様に、心より感謝と敬意を申し上げます。

今夏参議院選挙において、晴れて友納理緒さんが当選を果たしました。選挙期間中、私も兵庫県へ2度伺い、看護連盟の皆様と街頭演説や施設訪問などに汗を流し、精一杯応援いたしました。皆様の応援が結実し、看護師で弁護士で二児の母でもある友納理緒さんが国政の場に立つこと、とても嬉しく、頼もしく思います。



友納さんの個人演説会での挨拶



7月7日の朝、姫路駅前にて

選挙戦終盤には、安倍晋三元総理が凶弾に倒れるという痛ましい事件が起きてしまいました。事件の映像が報道されましたが、そこには「看護師さん！」と呼ぶ声が記録されています。応急処置にあたったのは看護師たちです。あのような危機的状況のなかで、看護師がとっさに対応したことは大変誇らしく、改めて看護職の重要性を感じました。

皆様が「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりのために、友納理緒さんと共に引き続き尽力してまいります。

兵庫県看護連盟益々のご発展と、会員のみなさまのご健勝を心より祈念申し上げます。



7月7日、松本剛明衆議院議員、国会の水田議員、五島議員、北野議員、西播支部をはじめとする皆様と共に記念撮影



プログラムを手に熱く語り、応援する石田議員

べたつかないのに、しっとりキープ。

仕事でもキレイに、ストレスフリー。



「羽毛ケラチン」配合
テルネス プロテクトシリーズ
皮膚保護・保湿クリーム/ローション
医薬部外品



看護職員 からの 活動報告



衆議院議員
あべ 俊子

いつもご指導いただきありがとうございます。

第208回通常国会が終了いたしました。衆議院外務委員会筆頭理事として、与野党間の審議日程の調整に、文字通り奔走した毎日でした。

ロシアによるウクライナ侵攻によって、安全保障だけでなく、世界経済も不安定化しました。エネルギー価格の高騰は、物流だけでなく、日々の暮らしに影響します。外交は、私たちの生活に直結することが、先般のウクライナ侵攻で明らかとなり、安定外交は、国民の安心の基盤であることが広く周知されたところでした。現在、ウクライナはもとより、ウクライナ避難民を受け入れている周辺国においても、医療、教育、栄養、メンタルケア等を求めています。資金だけでなく、これらについての専門家チームの派遣も必要です。国内外で活動する医療職の皆さまに感謝申し上げます。



衆議院議員
たかがい 恵美子

猛暑が続いた参院選では見事な成果を勝ち得ることができ、安堵しています。看護連盟の思いを遂げる新たな政治活動のスタートに期待を膨らませています。

7月8日には、難病を抱え満身創痍であっても国家国民のため全身全霊を投じた安倍晋三元総理大臣がテロ事件の犠牲となり尊い生命を奪われました。ご生前のご功績を偲び衷心からご冥福をお祈りいたします。政治における精神的支柱とも言うべき偉大な存在をなくし、周囲がひととき空虚な喪失状態に陥っています。どんなときでも踏みとどまることなく前へ向かう在りし日の姿を胸に、思いやりと感謝の心で微力を投じてまいります。

末筆ながら、看護連盟のさらなるご発展と会員各位のご健勝を祈念いたします。



女性の生涯に関する小委員会

2022年6月 加古川市会議員に初当選されました

加古川市議会議員

藤原 みつえ



私は今まで政治に関心がありませんでしたが、愛する日本や地域の為に自分ができる事をやらなくては…という思いで、急遽、加古川市議選に挑戦しました。今の地域在宅医療や看護の問題を何とか解決し市民により良い看護を提供したいという私の思いと、市民の方々の現役看護師に対する期待が、当選という結果に繋がったと思います。市民の声を取り上げて、地域の期待に応えて参ります。ご支援頂いた皆様に心より感謝申し上げます。



岡田市長の応援様子



出陣式の様子



地域の方々と

2022年度兵庫県看護連盟 通常総会

日 時 : 2022年5月29日 (日) 13:30~16:00
 会 場 : ラッセホール
 当日参加者数 : 75名 (会員 34名、議長 2名、役員・支部長 39名)
 委任状 : 4,541名 (4月末日現在会員数 : 4,966名)
 報告者 : 但馬幹事 古川 綾子

2022年度通常総会は、昨年、一昨年と同様新型コロナウイルスの感染拡大が懸念された為、参加人数、時間を縮小し、開催しました。その前に開催された「ともものりお」決起大会の熱が冷めやらない中、議事進行はスムーズに行われ、報告事項、審議事項も成立し、その後、新役員、支部長も承認されました。

また、青年部の活動に使用していた「ポリナビ」の名称が「ポメロン」に変更になった経緯の説明がありました。

プログラム

- 13:10 開 場
オリエンテーション
- 13:30 開 会
物故会員への黙禱
あいさつ 兵庫県看護連盟会長
来賓祝辞 (ビデオメッセージ)
祝電披露
永年会員感謝状贈呈
議長団選出
議 事
報告事項 1. 2021年度通常総会報告
2. 2021年度日本看護連盟会議報告
3. 2021年度役員会報告
4. 2022年度日本看護連盟通常総会報告
5. 2021年度活動報告・支部活動報告
6. 2021年度決算報告
7. 2021年度監査報告
- 審議事項
第1号議案 2022年度スローガン(案)
第2号議案 2022年度活動計画(案) 支部活動計画(案)
第3号議案 2022年度予算(案)
第4号議案 選挙対策(案)
第5号議案 2022年度役員選出(案)
- 新役員紹介・退任役員あいさつ
綱領宣言
連盟の歌斉唱(黙唱)
- 16:30 閉 会



審議の様子



質疑される方々



会場の様子



マスクアクセサリ



綱領宣言



退任役員・支部長の皆様 ~お疲れ様でした~

2022年度活動計画

重点方針 1.みえる活動 2.行動する会員 3.確かな組織づくり

下線部分は新規事業

目的	目 標	方 針	活 動
政治力・政策実現力の強化	1.看護職国会議員の選出・支援	1)第26回参議院議員選挙における組織内候補予定者の当選	1)-(1) 日本看護連盟の選挙体制と連動し、組織代表候補者を高得票で当選を勝ち取る -(2) 研修会、ミニ集会、施設訪問を看護協会と連携し実施する -(3) 第26回参議院議員選挙総括を行い、次期参議院議員選挙への課題を見出す
		2) 看護職国会議員の確保	2)-(1) 組織代表議員の名前とインターネットを活用して活動を共有・周知し、知名度を上げる
		3)公職選挙法の順守	3)-(1) 日本看護連盟と情報を共有し、政治活動に係る法令順守の徹底を図る -(2) コンプライアンスに基づいた安全な活動を実施する
		4)組織代表議員活動の共有	4)-(1) 組織代表議員の活動状況を周知する
	2.看護政策の実現	1)主体的な政策実現力の強化	1)-(1) 看護管理者・看護教育者研修を実施して連携を密にする -(2) 近畿ブロック協議会看護管理者等政策セミナーに参加して連携を密にする -(3) 県選出の国会議員、県会議員の政策説明会・国政報告会に参加して連携を密にする -(4) ブロック別看護管理者等政策セミナー等への参加者層を拡大し、政策提言力を強化する
		2)「現場の声」の把握と改善に向けた要望書の提出	2)-(1) 研修会アンケートで「現場の声」を集約し要望書につなげる -(2) 看護職国会議員との交流で、直接現場の声を届ける -(3) 兵庫県議会議員「看護を支援する議員の会」のメンバーと連盟役員・支部長が連携して選挙区ごとに連携を密にする -(4) 看護現場の視察を通じ看護・医療・介護環境の理解を深める -(5) 政策提言内容等や制度改革に反映された成果をホームページ及び広報誌を活用し会員に周知する
		3)看護政策実現に向けて看護協会と連携	3)-(1) 看護政策実現のため兵庫県看護協会理事、連盟役員との合同会議を開催する -(2) 看護政策実現のため兵庫県看護協会と連携して国・県・市に対して要望書を提出する -(3) 看護政策実現のため協会・連盟の会員による合同研修会を開催する
		4)新型コロナウイルスを含む感染対策政策の推進	4)-(1) 看護協会と協力し、感染対策に関する現状を国会議員や兵庫県議会議員等や行政等に情報提供をする -(2) 政策への成果を、看護協会と協力し、会員に知らせ必要に応じて、会員や看護職への支援策を実施する
		5) 医療・看護・介護系関係団体と連携	5)-(1) 医療系(助産師会・日本精神科看護協会・訪問看護連絡協議会)・介護系の団体との連携を図る
	3.「看護を支援する県会・市議員・看護職地方議員」、行政等との連携	1)兵庫県選出の国会議員・地方議員(県会・市会)との連携強化	1)-(1) 看護連盟と兵庫県選出の国会議員・地方議員(県会・市会)との交流の場を持つ -(2) 兵庫県議会議員・自由民主党神戸市会議員団の「看護を支援する議員の会」のメンバーに看護政策の必要性の理解を図る -(3) 看護政策に理解を示す兵庫県議会議員・自由民主党神戸市会議員団を支援する選挙区別体制を強化する
		2)地方議会(県会・市会)・行政等との情報を交流	2)-(1) 県・市議会、行政等に要望書を提出する -(2) 県・市行政の看護政策に関する情報を積極的に入手する -(3) 看護政策実現のために県・市議会、行政等へ働きかける
		3)看護職地方議員との連携強化と支援	3)-(1) 地方議員として活躍している会員との連携を取る
	4.看護職地方議員の擁立支援	1)地方議員候補者などの人材育成	1)-(1) 自民党県連主催「ひょうご政治大学院塾生」に推薦する
		2)政治アカデミー卒業生の積極的活用(近畿圏内の卒業生を含む)	2)-(1) 近畿ブロック内の若手会員研修講師の依頼と交流を支援する
		3)若手会員の主体的活動を支援	3)-(1) 青年部が計画する活動と研修プログラムを支援する -(2) 地方議員の応援実績を把握し連携を強化する

目的	目標	方針	活動	
組織力の強化・拡大	1.看護連盟・看護協会の連携・協働のさらなる推進	1)協会との連携強化	1)-(1) 兵庫県看護連盟三役と兵庫県看護協会会長等の定期的な話し合いの場を設け、有機的な連携・協働の在り方や状況を把握し、課題を整理する -(2) 兵庫県看護協会の各種の研修、委員会などの機会をとらえて、看護連盟の歴史を伝え、施策や事業を推進する看護協会と政治活動をする看護連盟との連携の重要性を説明する -(3) 第26回参議院議員選挙における協力体制を評価し、継続して協働する	
		2.組織及び支部組織の強化と活動の周知徹底	1)組織の規約に基づいた効率的な運営	1)-(1) 組織運営上の書類を整備し継続的な組織運営を行う -(2) 兵庫県看護連盟「規約及び細則」に基づいた支部規約・青年部委員会等の規約を整備する
			2)財政の健全化と適正化	2)-(1) 経費の削減に努め、連盟活動の活性化を図る -(2) 予算の範囲内での活動を定期的に監査・評価する
	3)主体的支部活動の支援と情報の共有化		3)-(1) 支部役員会や支部の研修などで連盟活動を説明する機会を持つ -(2) 基礎研修・続基礎研修を積極的に実施する(受講修了証発行) -(3) 支部内の新入会員研修の開催の機会と場を設ける -(4) 支部の活動をホームページに公開し会員に周知する	
	4)自律した会員の育成を目指した研修の推進 研修計画は別紙参照		4)-(1) 未入会者及び連盟会員に対し連盟活動の理解を深め、選挙への参加と親しみやすい研修を企画する -(2) 新入会員・支部主催の基礎研修を継続して青年部が担当する -(3) 看護職国会議員のビデオメッセージを活用する -(4) 国会見学を行い政治に対する関心と学びを深め、見学者からの情報発信をする -(5) 新任役員・新任支部長・新任支部役員(施設支部を含む)研修を企画し、組織図と組織体制、支部における活動についての理解を深める	
	5)支部役員・リーダーの意識強化		5)-(1) 各支部会員のモチベーションを高める -(2) 役割が発揮できるリーダーの育成を支援する -(3) 各支部において県会議員・市会議員との定期的な会合を設け交流を深める	
	3.会員数の増加と会員の育成	1)2022年度の会員目標数の設定と目標管理 (1)正会員・特別会員 (2)看護職賛助会員 (3)一般賛助会員 (4)学生会員 (5)未入会看護協会会員 (6)公立病院や看護系大学の会員 (7)医療機関以外の施設で働く看護職員 (8)未加入施設の訪問	1) 2022年度は*直近の最多連盟会員数を目標とする -(1) 正会員・特別会員の確保 -(2) 看護職賛助会員の確保 -(3) 一般賛助会員の確保 -(4) 学生会員の確保 -(5) 看護協会主催の研修会等で未入会会員の入会を促進する -(6) 公立病院や看護系大学の会員増に向けて看護協会と検討する -(7) 医療機関以外の施設で働く看護職員の入会に向けて交流の機会を設ける -(8) 未加入者の多い施設の会員増に向けて看護協会長、連盟会長が施設訪問をして交流の機会をつくる	
		2) 支部活動を踏まえた会員増の目標管理	2)-(1) 目標管理のスケジュール 7月:前年度から引き継いだ「会員増の重点取り組み計画」を共有する(支部意見を踏まえる) 10月末:取り組みの中間評価(支部活動評価を踏まえて)12月:各支部発表・情報交換・評価 2月末:最終評価、次年度への取り組み課題を明確にし、計画を立案する	
		3) 退会者を防止	3)-(1) -(2) 産休・育休者に連盟会員の継続を働きかける 定年退職者に特別会員として変更を依頼する	
		4)看護管理者・教育者の意識強化	4)-(1) -(2) 近畿ブロック看護管理者等政策セミナーへの参加を促す -(3) 看護協会理事と連盟役員の間合会議を開催する 協会合同の「管理者および施設代表者研修として看護政策者研修」を企画する	
		5)若手会員・男性会員の活性化	5)-(1) -(2) 若手活動を支援する委員会・機会・場を設け、政策実現につなげる 県内のポメロンワークショップを活性化させる	
		6)OB活動の活性化	6)-(1) -(2) OB活動を支援する委員会・機会・場を設け、政策実現につなげる OB会員が若手会員と交流できる場を設ける	

目的	目 標	方 針	活 動
組織力の強化・拡大	4.他団体との連携・協働のさらなる推進	1)看護関係団体(兵庫県看護学校協議会・民間病院協会看護部長会・助産師会・日本精神科看護協会・訪問看護連絡協議会・保健師及び行政担当者)との連携強化・交流の促進 2)支援団体との交流の促進(兵庫県歯科技工士会など) 3)支援企業との交流の促進 4)看護系教育機関との交流の促進	1)-(1) 看護関係団体(兵庫県看護学校協議会・民間病院協会看護部長会・助産師会・日本精神科看護協会・訪問看護連絡協議会・保健師及び行政担当者)と看護政策について話し合いの機会を設ける -(2) 看護関係団体(兵庫県看護学校協議会・民間病院協会看護部長会・助産師会・日本精神科看護協会・訪問看護連絡協議会)の総会や役員会に出席させてもらい、交流の機会を持つ 2)-(1) 支援団体を訪問し、研修を通じた交流の機会を増やし、政策実現につなげる 3)-(1) 支援企業を訪問し、交流の機会を増やし、政策実現につなげる 4)-(1) 看護系教育機関を訪問し、交流の機会を増やし、政策実現につなげる
	5.広報活動の強化・充実	1)会員に向けた広報活動の充実・強化 2)選挙活動に有効なインターネット広報ツールの活用	1)-(1) 機関誌「五弁の花」以外にニュースレター「NEWS Hyogo」を発行により、情報提供の継続・充実を図る -(2) ホームページを活用したタイムリーな情報提供を行う(特に研修案内・感想、支部・青年部の活動内容) -(3) ホームページのアクセス数の推移を把握し、公表する 2)-(1) 青年部を中心とした効果的なSNSの活用を図る -(2) 候補者のSNSの認知度を高め、フォロワー数を上げる -(3) 連盟役員は、地区支部長施設代表者等のリーダーは、候補者や看護職国会議員のSNS等を登録し情報を拡散する
会員の福祉の充実	1.災害への対応	1)災害発生時の支援	1)-(1) 災害発生地へ支援する -(2) 被災地の現場の声を国會議員に伝える
	2.慶弔への対応	2)兵庫県看護連盟の規約に基づき対応	2)-(1) 看護連盟名誉会員・叙勲等受章者等への対応を行う -(2) 兵庫県看護連盟永年会員表彰者への対応を行う -(3) 物故者への対応を行う -(4) 慶弔等への対応を行う
	3.諸問題への対応	3)政治活動上の諸問題に対応	3)-(1) 連盟会員の安全を優先し、諸般の疑問、問題には専門家を活用する -(2) 日本看護連盟や関係機関との連携を密にし、政治活動・選挙運動のための情報交換を行う -(3) 必要時、研修会を開催する

受賞おめでとうございます

兵庫県看護連盟永年会員表彰

神戸中部支部	南木 勝子 様	神戸西部支部	中山 秀美 様
神戸東部支部	牧野 千賀子 様	阪神南支部	平尾 芳野 様
東播支部	清水 久美子 様		

永年会員表彰者の皆様



2022年度 予算

自 2022.4.1
至 2023.3.31

単位：円

【収入の部】

項目	2022年度予算案	備考	2021年度決算額
会費	21,115,000	正会員・特別会員@3000×7000名 賛助会員：看護職 3000×30名/一般 @500×50名	17,438,000
預金利子	1,000		135
助成金	19,000,000	還元金@500×会員数/本部主催各会議・ 研修会旅費助成/県主催研修会助成/事務助成 / その他	15,330,440
広告料	460,000		460,000
雑収入	100,000	研修会資料代/昼食交流会費	64,000
前年度繰越金	13,244,945		7,994,995
総計	53,920,945		41,287,570

【支出の部】

項目	2022年度予算案	備考	2021年度決算額
I 会議費	7,850,000		3,917,316
総会費	2,500,000	総会要綱印刷代・会場費・その他経費	1,262,200
代議員会費	800,000	代議員会・日本看護連盟総会代議員等出席経費	359,396
役員会費	4,200,000	役員会/支部長合同会議費・会場費	2,091,160
諸会議費	350,000	臨時会議・監査	204,560
II 事業費	28,450,000		14,393,665
組織活動費	17,550,000	日本看護連盟総会及び各種会議役員等出席経費/ O B・ポリ ナビ合同交流会/役員活動費等/ 新年互礼会/県議会議員との 各種会合/ 議員セミナー/役員活動費等	10,858,958
機関紙発行費	3,000,000	機関紙「五弁の花」年2回・NEWS Hyogo年5回	1,963,762
研修費	3,200,000		612,932
渉外費	400,000		194,563
支部助成金	4,300,000	@300×支部会員数 支部運営費 @100,000×支部数 支部活動助成	763,450
III 運営維持費	13,300,000		9,731,644
人件費	4,200,000		2,646,625
需給費	9,100,000	事務所経費・事務所室料・印刷代・事務用品・事務椅子購 入・リース料・パソコン等年間保守・セキュリティ契約等	7,085,019
IV 予備費	4,320,945		0
総計	53,920,945		28,042,625

真珠の郷 英虞湾より
ネックレス 指輪 装身具販売

真珠の奥出加工

奈良県磯城郡田原本町
TEL.080-6912-5846 / 0744-32-3835
オンラインショップからもご購入いただけます。

奥出加工

🔍 検索



2022年度 役員・支部長名簿

橙文字…新任役員・支部長

役職	氏名
会長	服部 玲子
副会長	桐月 順子
	清水 久美子
幹事長	藤田 泰代
幹事	西口 久代
監事	岡光 幸代
監事	平山 ミツヨ

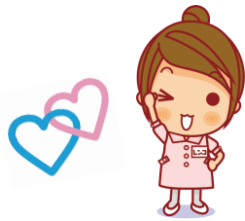
地区	役職	氏名
阪神南	幹事	平川 弘美
	阪神南支部長	清水 真由美
	兵庫医大支部長	溝渕 幸美
	明和病院支部長	片岡 尚実
	甲友会支部長	水谷 早苗
阪神北	幹事	角谷 智子
	阪神北支部長	山浦 昭子
	宝塚支部長	猪俣 サダ子
	協和会第1支部長	馬 詰 智子
	協和会第2支部長	村上 知紀
	兵庫医大ささやま キャンパス支部長	伊勢木 祐紀子

地区	役職	氏名
神戸東部	幹事・神戸東部支部長	齊野 尚美
神戸中部	幹事・神戸中部支部長	井田 久留美
	神戸大学病院支部長	廣田 十一
	神戸百年記念病院支部長	清水 弘美
神戸西部	幹事	仁木 美枝子
	神戸西部支部長	西岡 由美
東播	幹事・淡路支部長	船越 純子
	東播西部支部長	牛尾 麻紀
	明石支部長	徳永 真澄
北播	幹事	丸岡 洋子
	北播支部長	三枝 弘典
	栄宏会支部長	笹野 大輔
西播	幹事	坂本 寿美子
	西播支部長	中野 美幸
	赤姫支部長	圓田 友美
但馬	マリア支部長	中塚 真弓
	幹事・但馬南支部長	古川 綾子
	但馬北支部長	小中 恵津子
OB	幹事・OB支部長	加集 和喜子
青年部	幹事・青年部委員長	宮西 由起

顧問
藤田 ひさる・絹巻 敏子・鈴垣 育子・去來川 節子・春江 ハル子

新任役員・支部長の皆様 ~よろしくお願ひ致します~





新役員・支部長の紹介



北播幹事 丸岡洋子

支部役員を経験させていただき、看護連盟の活動の意義が納得できました。『連盟には関心がないという看護職のみなさんにもわかって頂きたい』そんな思いがつつつと湧いています。看護職として安心して働き続けるために、一人ではあまりに微力すぎて成しえないことを、看護職という大勢の仲間と共に、国政の場に声を届けることが大切です。一人でも多くの方にご理解いただき、看護連盟の仲間として活動の輪を広げられるよう努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



青年部幹事・青年部委員長 宮西由起

今年度より青年部、委員長を務めさせていただくことになりました。兵庫県看護連盟青年部は「ポメロン(PO-melon)」という名称で活動しています。青年部委員は各支部の若手リーダーとして支部を盛り上げていくことが期待されていると思います。この期待に応えられるように、青年部委員の存在と活動を連盟会員に周知できるように活動していきたいと思っています。宜しくお願い致します！



阪神南・甲友会支部長 水谷早苗

この度、阪神南・甲友会支部支部長を務めさせていただくことになりました。甲友会支部は小さな支部ですが、急性期・回復期・在宅期の看護師がたくさん在籍しています。私たちの職場環境を変えるのは自分たちであること。そのためには政策に訴えねばならないこと。今だけでなく未来を見据えて今何をすべきか。まずは7月の参議院選挙を一つのいい機会として若い看護師たちに伝えていきたいと思えます。ニコニコ素敵な笑顔で看護師が働き続けられる社会をめざし、微力ではありますが連盟の活動に参加していきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。



阪神北・協和会第1支部長 馬詰智子

兵庫県看護連盟に加入してから数十年になりますが、恥ずかしながらどのような活動をしているのか、支部役員になるまであいまいでした。会議に参加させていただき、これまでの看護連盟の皆様の活動を聞くことで少しずつ、自分も自覚を持っていかないといけないと感じているところです。どのようになれば、仲間と協力していけるのか、先輩たちと力を合わせて頑張りたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



阪神北・協和会第2支部長 村上知紀

5年ほど前に大阪府看護連盟青年部で活動しておりましたが、人事異動で兵庫県看護連盟に所属することになりました。諸先輩方の活動により、看護師の「看護」に診療点数が付くようになりましたが、まだまだ寝たきりのままの給料体系です。慢性疾患看護専門看護師として透析患者に関わってまいりましたが、専門看護師や認定看護師の活動による診療点数は少なく、資格取得に多くの時間と労力がかかるにも関わらず資格手当すらない施設も多く存在します。高度実践看護師に対する処遇改善へも取り組めたらと考えています。今後ともよろしくお願いいたします。



神戸西部支部長 西岡由美

本年度、西部支部長を務めさせて頂く事となりました西岡です。皆様と同じく、この職が好きです。この仕事ならではの出会いや感動を経験出来たことは、私の人生の宝です。ただ、看護の現場の厳しさも痛感しています。これから看護の職に就く人や、現と一緒に働く後輩の方々の働く環境がもう少し良い環境に変わる事を願っています。私に出来る事は僅かですが、少しでも役にたてる自分でありたいと思います。よろしくお願いいたします。



北播支部長 三枝弘典

今年度より北播支部長となりました三枝弘典(さえぐさひろみち)と申します。普段は、栄宏会小野病院で看護部長をしています。昨年までは北播・栄宏会支部長として初めての連盟活動に参加させて頂きました。大きなプレッシャーを感じながらも、良き先輩方の指導の下で様々な経験を積むことができました。まだまだ、諸先輩方の足元にも及びませんが、自分自身のできることを精一杯やっていきたいと思えますので、どうぞよろしくお願いいたします。



北播・栄宏会支部長 笹野大輔

この度、栄宏会支部長に任命されました笹野大輔と申します。看護職は特有の専門分野であるが故に、一般社会で共通認識されるためには現場の声を解きほぐし、他者に伝える努力を強めていかなければならず、また国会議員の発信力をもってその価値を訴えていかなければならないと考えています。日々の成果は目に見えにくい小さな努力の積み重ねですが、看護職全体に係る処遇改善と働き方改革を躍進させるために、共に努力し、少しでもお力になればと思います。



特集 五弁の花の由来

毎年2回、みなさまのお手元にお送りしている『五弁の花』も今回で68号の発行となります。以前は、標題『五弁の花』の下に「五弁の花」兵庫県は摂津・播磨・丹波・但馬・淡路の五弁からなっているという一文がありました。ご存知のみなさんも多いことと拝察いたします。広報委員会では、この『五弁の花』をはじめとする広報誌の標題のあり方についても会員のみなさんと共に考えて行きたいと思っています。そこで、今回は、この命名の由来についてお知らせしようと思います。

兵庫県は摂津・播磨・丹波・
但馬・淡路の五弁からなっている



命名の由来

五弁の「五」は、兵庫県の旧国名を指しています。明治4年（1871）7月、廃藩置県が行われました。

兵庫県は、全国でも珍しく5つの旧国で出来上がっている自治体であることは周知ではありますが、特に兵庫県が「五弁の花」であると強く意識してこられたのは、第44代～47代兵庫県知事の貝原俊民さんでした。

「兵庫というのは、前から五弁の花だと。都市もあるし、農山村もあるし。但馬・丹波もあるし、神戸・阪神もある、姫路もある、淡路島もある、こういう豊かな県土だと」

「阪神・淡路大震災（1.17）から20年を迎えて」p.24（H27年1月）

「それぞれ文化圏も言葉も異なる。廃藩置県時の政治判断で、こんな特色ある県として設置されたが、結果的に“五弁の花”のように、多彩で魅力的な県となった。」

「わが心の自叙伝」神戸新聞2014年10月26日より

この貝原知事の揮毫をお借りして使ったのが、会員のみなさんがおなじみの「五弁の花」の墨筆なのです。現在は、当時の精神を大切にしつつ、題字のロゴを含め、より広い世代にわたる会員の皆様への情報発信誌として、お手に取っていただけるよう、改良を重ねている途上です。

看護連盟と五弁の花

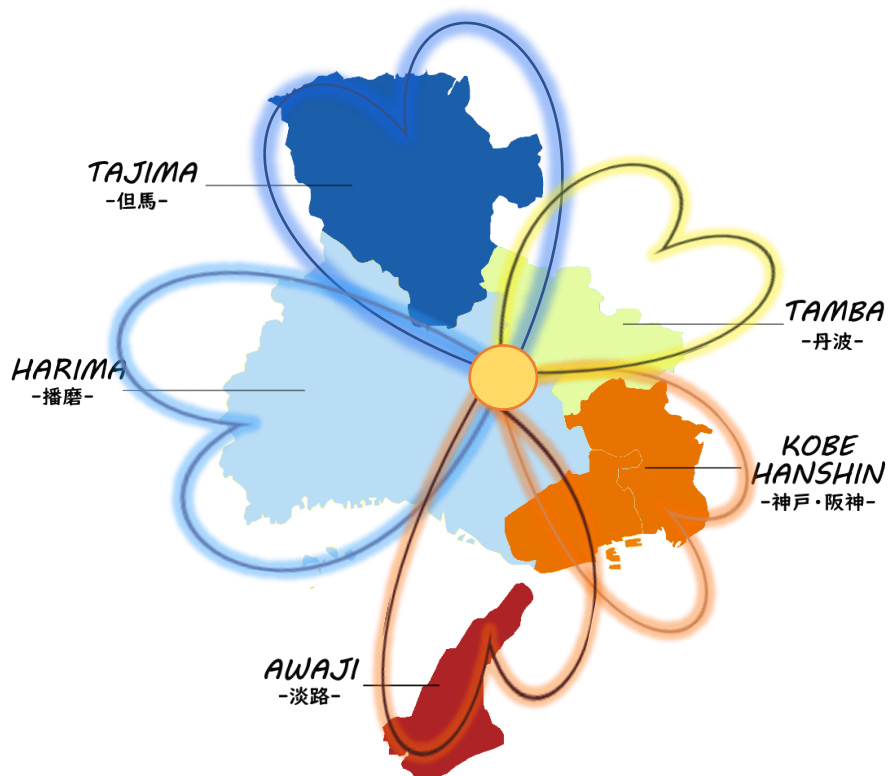
兵庫県看護連盟は、9地区の支部に分かれて、それぞれの地域の特色と課題に沿った活動を展開しています。

日本の縮図兵庫県は、その特徴から健康福祉にまつわる行政の課題解決モデルとなるべき自治体です。私たち看護職は、自らが誇りを持って働くことができる労働環境を確保し、健康プロモーターとして県民の健康増進に貢献いたしましょう。

兵庫県看護連盟は、この標題にこめられた思いを大切に活動してまいります。地区支部の区域も、ほぼ旧五国と一致し、まさに「五弁の花」の理念を踏襲するものがあります。

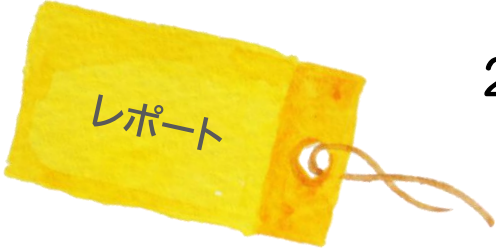
（阪神南支部幹事 平川弘美）

五弁は五国



この記事は、兵庫県HPおよび貝原俊民「わが心の自叙伝」2014年10月26日神戸新聞社を参考に文責者が編集したものです。





2022年度 日本看護連盟通常総会

日 時：2022年5月25日（水）
 場 所：ザ・プリンスパークタワー東京
 参加人数：会場参加131人委任状・421人分（代議員554名中）
 報告者：阪神南支部幹事 平川 弘美（代議員）

2022年度日本看護連盟通常総会が開催された。昨年に引き続きCOVID-19感染症の終息が見られない中での、東京会場と都道府県支部のリモート会場を繋ぐ、ハイブリッド開催となった。会場参加は都道府県支部4名に制限され、兵庫県からは、会長、幹事長、代議員2名の参加となった。

都道府県会長会、都道府県看護連盟会長・副会長・幹事長・支部長合同会に続く、開催であり、後に「とものうりお総決起大会」を控えての余裕少なく組まれた日程であった。

大島敏子会長からは、平素及び現状における看護職の活躍に感謝・敬意と今回の通常総会成立に尽力された関係各位の労をねぎらう挨拶があった。第26回参議院議員選挙に向けて、組織内候補者が選ばれたこと、看護師の処遇改善に関わる賃金アップ選挙となること、短期決戦選挙への対策等についてSNS戦略を交えて熱く語られた。日本看護協会 福井トシ子会長からは、日常の政策実現活動への感謝と参議院議員選挙に向けて、協会・連盟がこれまで以上に連携を深めて活動することの意義が語られた。ウクライナ情勢に関わり、ICNにメッセージを送り共同声明を表明したことの報告もなされた。

今年度は審議事項が無く、11項目の報告事項について執行部から説明がなされ、質疑を受けた。報告事項9.までは、質疑等が無く円滑に承認された。一方、10.選挙対策については、①衆議院議員選挙の敗因の分析評価、②組織代表予定者の後援会名簿の取り扱いに関する質問があり、それぞれ執行部から回答された。また、報告事項11.退任役員・任役員については、会長から新任役員選任が審議未了であり（案）が提出できない経緯が説明された。この承認項目11.の審議未了を以て、今後、再度総会が招集される。

最後に大島会長からは、今までに無い様々な経験や思いを財産として、新しい活動に邁進したいとの決意が語られ閉会となった。

私は、代議員の1人として東京会場に参加した。報告事項の審議未了を経験し、今後、この危機とも受け取れる状態が新たな変革を生むことに希望を繋いで帰路についた。



祝辞:岸田総理（リモート）



会場の様子



審議中の役員



大島会長挨拶



退任の挨拶

2022年度看護連盟会員を募集中です (入会期間：2022年4月1日～2023年3月31日)

連盟会員	■正会員 会費 8,000円 (年間) (内訳：日本看護連盟会費5,000円 県会費3,000円) ・公益社団法人日本看護協会会員の方	賛助会員	■看護職賛助会員(看護職の方) 会費 3,000円 (県会費のみ・年間)
	■特別会員 会費 8,000円 (年間) (内訳：日本看護連盟会費5,000円 県会費3,000円) ・正会員の経歴を有し未就業で、公益社団法人日本看護協会の会員ではないが、日本看護連盟の活動にご協力・ご支援頂ける方。		■一般賛助会員 (家族、知人等の一般の方、看護連盟が推薦する団体) 会費 500円 (年間) ・看護連盟活動に賛同して頂けるのであればどなたでも入会して頂けます。ご家族、ご友人にも広くお呼びかけ下さい。
学生会員	会費 無料 ・保健師・助産師・看護師又は准看護師の資格を得るために就学している看護学生で看護連盟の主旨に賛同いただける方を対象としています。ご入会いただきました学生会員の方には、広報誌をお届けいたします。		

お問合せ先・・・兵庫県看護連盟 TEL:078-382-3150 FAX:078-382-3151

募集

次号のNEWS Hyogoから連載「未来につなぐヒストリー」が始まります。皆様のこれまでの人生、看護職として、母として等々の後輩に伝えたい歴史をお待ちしています。是非、連盟事務局までお寄せください。

その他「つぶやき」には、写真やエッセイを掲載させていただきます。身近な出来事や疑問もどうぞお気軽にご応募してください。ご投稿をお待ちしています。

表紙の写真

朝来市多々良木にある「芸術の森美術館」に繋がる道沿いにある、帝塚山大学 安井健二研究室の方々の作品「Seven Friends」2013 というモニュメントです。



編集後記

第26回参議院選挙において、私たち看護の代表を国政に送ることが出来ました。

厳しい選挙を看護協会、看護連盟がこれまで以上に協力し勝ち得た結果だと思えます。

安倍晋三元総理大臣が銃撃され亡くなられた事件を受け、応援活動の中怖い思いをされたり、家族友人から不安、活動を止めて欲しいと言われた方もおられたようです。

安倍晋三元総理の若者に向けたメッセージが話題になります。大切なことは失敗から立ちあがることと話されています。

つくくさんが 近大のために作った曲の中の一つの歌詞の中に「無理かもって思ったら もうそれより先になんて進めない」「方法は無限大 可能性は永遠の海」「やれそうって思ったら もうほとんどは乗り越えたようなもの」安倍晋三元総理の大好きな一節だったそうです。諦めないことが大事です。そして出来ると思う自信がとても大切だと思いますと話されていました。

困難を乗り越えて、私たちも活動の輪を広げて行きたいものです。

広報委員：仁木・平川・古川・丸岡

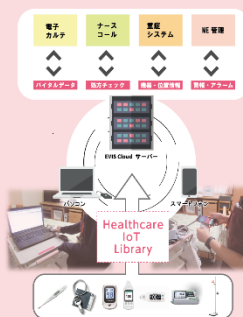
バイタル機器連携ソリューション

EVI Cloud

バイタルデータをまとめて送信・まとめて管理。データ入力業務の負担を軽減、業務効率を最大化します！



医療 IoT 実現への扉をひらく



- 機器を限定しない機種選定が可能
- 機器追加・変更が安価で容易に
- 電子カルテへのリアルタイムな入力・記録を実現
- 誤入力・未入力の予防
- 記録時間の短縮・効率化

MISSION

医療業界の IT 分野に

様々な信頼されるソリューションを。
それが私たちの使命です。

Safe medical sistem 診療と安心を医療現場へ

e Doktor

株式会社イードクトル

06-6324-6222 9:00～17:00月～金 (祝日・弊社指定休日除く)

セミナー・製品勉強会・デモンストレーションのご用命は上記までご連絡ください